

2021年1月9日

第22回東京大学教育学部附属中等教育学校公開研究会 第二次案内

東京大学教育学部附属中等教育学校

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて本校は2005年度から「協働学習」を通じての学校づくり、授業づくりに取り組み、探究につながる深い学びについての研究を進めて参りました。2016年度から2019年度までは、文部科学省より「ディープ・アクティブ・ラーニングを可能にするカリキュラムの開発」を主題とする研究開発の指定を受け、これまでの取り組みを生かしながら、教科授業（新教科「情報・技術科」「生活デザイン科」を含む）と、総合的な学習の時間を発展させた新教科「探究的市民科」の中で、それぞれの授業の質の向上とともに、その連携を深めるべく研究をすすめて参りました。今年度はWeb会議アプリ（Zoom）を用いてポストコロナ時代の学校教育の在り方についての研究会を開催致します。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、多くの皆様にご参加頂き、ご指導・ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

記

1 日時 2021年2月13日（土）9:10～12:30 （受付 8:50～）

2 実施方法 Zoomで行います。

3 研究主題

「6年間の発達を見通したこれからの学校教育の在り方について

～総合的な学習の時間を通して～」

4 時程

8:50～	9:10～10:30		10:50～12:30
Zoom 受付	Zoomによる開会行事及び 全体会	休憩	Zoomによる研究協議会

○全体会 1 (9:10~10:30)

■講演会

演題：「ポストコロナ時代の学びへの展望：東大附属の伝統・現在そして未来へ」

講演者：秋田 喜代美（東京大学大学院教育学研究科長・教育学部長）

○協議会(10:50~12:30)

今年度の協議会では、各発達段階における生徒の育成について総合的な学習の時間の指導を通して協議致します。各グループでの総合的な学習の時間の位置づけ・指導についての紹介・生徒による発表、参加者・コメンテーター・本校教員を含んでの協議を行います。

グループ	分科会キーワード 及び コメンテーター
A：1，2年 (中1・2)	「半径2km研究」「オリ・パラを知ろう」「探究（課題追求）」 浅井 幸子（教育学研究科〈教職開発コース〉准教授） 小国 喜弘（教育学研究科〈基礎教育学コース〉教授）
B：3，4年 (中3・高1)	「多面的視点」「相違認識」「内省」 小玉 重夫（教育学研究科〈基礎教育学コース〉教授） 藤江 康彦（教育学研究科〈教職開発コース〉教授）
C：5，6年 (高2・3)	「課題の発見」「他者との関係性」「自己の確立」 秋田 喜代美（教育学研究科長・〈教職開発コース〉教授） 齋藤 兆史（教育学研究科〈教育内容開発コース〉教授）

5 参加申込

申し込み方法：以下の URL または QR コードよりお申し込み下さい。

*参加費は無料です。

<https://forms.gle/Fs792rrKwSB8kizL9>

〆切：1/25（月）

問い合わせ先

東京大学教育学部附属中等教育学校 研究部

〒164-8654 東京都中野区南台1丁目15番1号

E-mail：kenkyu@ss.p.u-tokyo.ac.jp

（全角@を半角@に変更してください）

TEL 03-5351-9050 FAX 03-3377-3415

